

高い山々には、白い妖精が訪れ、衣をまといはじめました。ここ“三ツ峠山”は富士山の展望台として、ロッククライミングの練習場としても名高いところです。

昔から修験道の山として歩かれてきた、三ツ峠山は開運山 (1786m)、御巢鷹山 (1775m)、木無山 (1732m) を総称し、そう呼ばれています。

富士急行線“三ツ峠駅”からの登山コースは達磨石・股のぞき・八十八大師等修験道を彷彿させる地名が随所にあり、表登山道として人気のコースです。今回は、紅葉を楽しみながら、緩やかな上りが山頂まで続く、母の白滝コースを登りにとり、下山道は少し長い“府戸尾根”経由し、太宰治の「カチカチ山」のモデルとなったと言われる“天上山”へ下るコースを設定しました。

期 日 10日(土)～11日(日)(夜行日帰り)

集 合 10日(土)さいたま新都心駅改札前20時15分

募 集 人 員 40名

参 加 費 8000円(交通費・保険料・仮泊料等)

仮 泊 地 富士健康センター Tel 0555-76-6341

行 程

10日(土) さいたま新都心駅(20:15) 川越IC(関越道) 鶴ヶ島JC
圏央道 河口湖IC 富士健康センター(仮泊)

11日(日) 富士健康センター(7:00) 河口浅間神社 母の白滝登山口
母の白滝 木無山 三ツ峠山(開運山) 御巢鷹山 木無山
天上山富士見台駅 河口湖畔駐車場 (入浴?) 河口湖IC
鶴ヶ島JC 川越IC さいたま新都心駅(19:30)

◎ 上り:富士健康センター～木無山 3時間

◎ 木無山・三ツ峠山・御巢鷹山周遊: 1時間

◎ 下り:四季楽園・木無山～天上山 3時間

装 備 リュックザック 軽登山靴 ウール靴下 雨具(上・下) 傘 防風ヤッケ
防寒具(薄手セーター) 手袋(綿以外) 毛糸帽子 日除け帽子 魔法瓶:
テルモス 水筒(500+500) 懐中電灯:ヘッドランプ(軽量) ザックカバー
(大きいビニール袋可) スパッツ(裾泥除け) 保険証(写)

携 行 品 ○11日の朝・昼食(朝食は富士健康センターの大広間で、お茶あり・昼食は
三ツ峠四季楽園前のテーブル)

○ 富士健康センターでの仮眠用衣服(着替えと兼用が望ましい)

○ 朝食・仮眠用衣服は前もってバスの中に持ち込むようにして戴きたい。

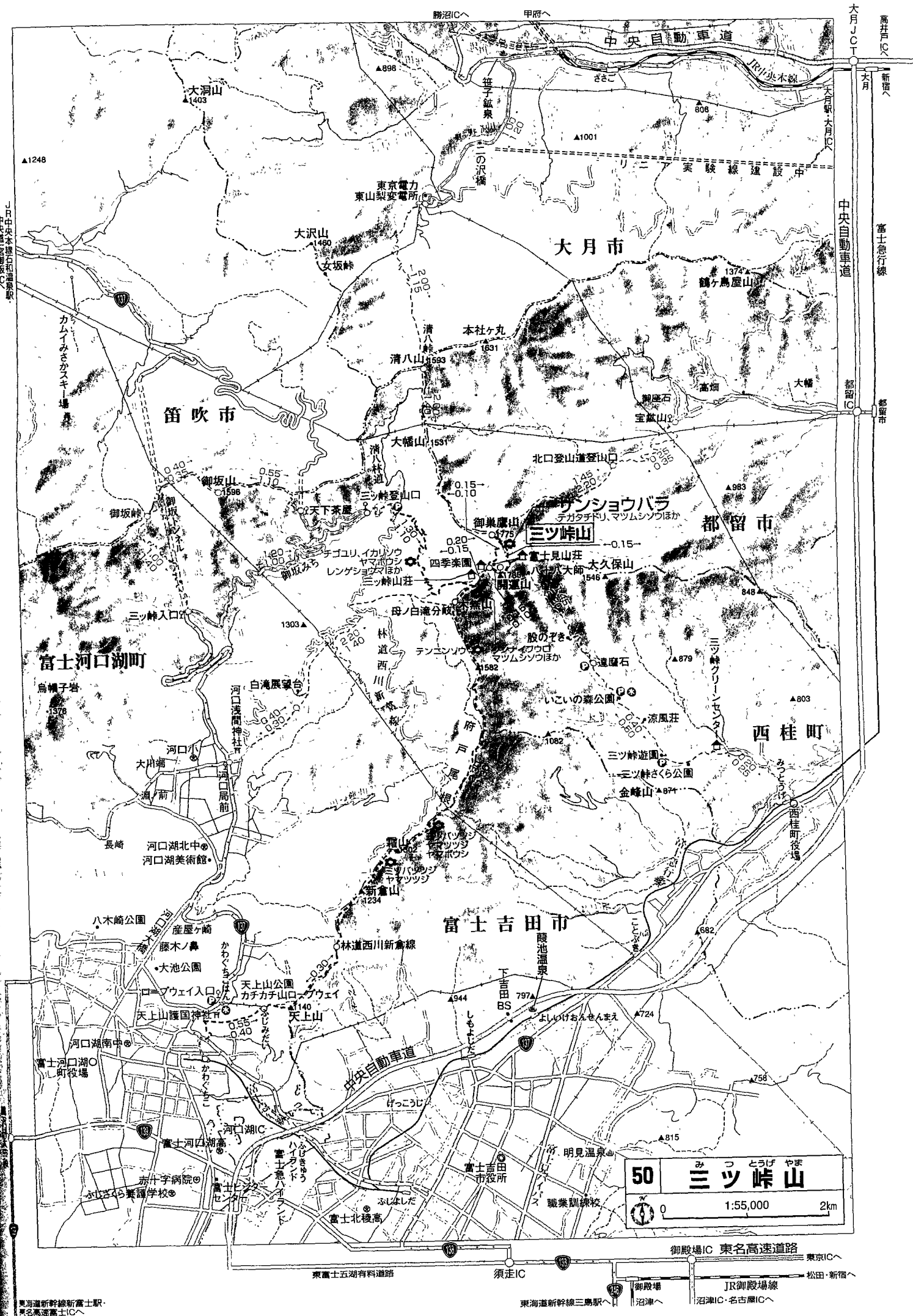
メ モ

富士健康センターの個室(定員6名)を50名分確保済

富士健康センターの脇が母の白滝コース登山口

三ツ峠四季楽園裏に“水洗トイレ”1個あり(混雑予想される)

天上山富士見台駅“水洗トイレ”2個あり



50 みつはしやま
三ツ峠山

0 1:55,000 2km

東海新幹線新富士駅・東名高速富士ICへ
 東富士五湖有料道路
 須走IC
 御殿場IC 東名高速道路
 御殿場
 JR御殿場線
 沼津IC・名古屋ICへ
 松田・新宿へ